

着地型観光を考える地域フォーラム アンケート

本日は、地域フォーラムにご参加いただきありがとうございました。

山城地域における着地型観光の造成やまちづくり検討の参考にさせていただくためのアンケートですご協力お願いします。

このアンケートは、来る4月7日（水）までに アドベンチャーパーク創造研究会【事務局：京都府公園公社】（以下「研究会」）山岡まで送信願います。（送信先アドレス k.yamaoka@kyotobank.co.jp）

問1. 貴社／貴団体の主体及び業種・担当業務についてご教示下さい。該当する番号に○をご記入ください。（1つに○）

①主体	1. 地方自治体 2. 民間企業 3. 商工会議所・観光協会等団体 4. その他
②業種・ 担当業務	【地方自治体の方】 1. 観光商工 2. 企画 3. 財産管理 4. 建設・環境 5. 農林水産 6. その他（ ）
	【民間企業等の方】 1. コンサルタント 2. 建設 3. 施設管理 4. 物産 5. 金融 6. 観光 7. 不動産・開発 8. 飲食サービス 9. 運動サービス 10. その他（ ）
	【商工会議所・観光協会等団体】 1. 経営相談 2. 企画 3. 総務 4. その他（ ）
	【その他】（ ）
③主な営業エリア	【民間企業】 1. 宇治城陽久御山地域 2. 山城地域 4. 京都府内 5. 近畿地方 6. 全国

問2. 今回の地域フォーラムに関して、ご参加のきっかけをお聞かせください。該当する番号に○をご記入ください。（複数に○）

1. 京都府公園公社 HP 2. 府公園公社からの情報提供 3. 商工会議所や観光協会からの情報提供 4. その他（ ）
--

本日のフォーラムについて、お尋ねします。

問3. 本日のプログラムのご感想をお聞かせください。該当する番号に○をご記入ください。（1つに○）

	とても参考になった	参考になった	どちらともいえない	参考に ならなかった
① 基調講演 ～着地型観光造成と地域振興について～	1	2	3	4
② 事例報告 ～太陽が丘の新しい体験コンテンツ造成～	1	2	3	4
③ パネルディスカッション ～着地型観光を考える～	1	2	3	4

【裏面へ続く】

問 4. 本日の地域フォーラムに参加されて、着地型観光やまちづくりについて研究会のメンバーや地域の関係機関と連携して検討をしていきたいと思われましたか。該当する番号に○をご記入ください（1つに○）。

- | |
|----------------------|
| 1. 多いに検討してみたいと思った |
| 2. 少し検討してみたいと思った |
| 3. あまり検討してみたいと思わなかった |
| 4. 現時点ではわからない |

今後の着地型観光やまちづくりの活動について、お尋ねします。

問 5. 今後、府「新しい観光資源発掘事業」に採択された研究会（事務局：京都府公園公社）が中心になって、着地型観光やまちづくりを考える勉強会等を設けて、検討を深化させていきたいと考えています。

こうした取り組みへのあなたの考えをご記入ください。

① 勉強会への参加	1. メンバーとして参加する 2. ワークショップや講演があれば参加する 3. 参加しない 4. よくわからない
② 勉強会の開催方法	1. WEB（理由） 2. 現地（理由） 3. 両方（理由）
③ ①で3.と回答した方へ	【理由（自由記載）】

問 6. エリアマネジメント（BID）や改正地域再生法が紹介されていますが、どのように感じましたか。（複数に○可）

① エリアマネジメントや改正地域再生法について	1. 知っていた 2. 知っていたが内容は詳しくわからない 3. 初めて知った 4. 勉強してみたい 5. 関心がわかなかった
② 自走する着地型観光造成やまちづくりについて	1. 自走する仕組みを官民が連携して考えていくべき 2. 自治体を中心に仕組みづくりを考えていくべき 3. キーとなる人材が必要、またそうした人材の育成が求められる 4. よくわからない

問 7. 本日のフォーラムについてのご感想や、今後の勉強会などへの期待などについてあなたの意見をご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

【アンケートの目的、利用方法について】

本アンケートは、この地域の着地型観光やまちづくりに向けた検討の基礎資料及び今後の研究会等の活動等に活用いたします。

また、アンケート集計結果は、回答者が特定できないよう加工した上で、公表する可能性があります。

着地型観光を考える地域フォーラムアンケート 結果

参加者団体 36 団体（民間企業 23、自治体 4、経済団体 4、議会議員団体 2、大学 1、法人 2）以下、回答のあった 21 団体で集計を行った。

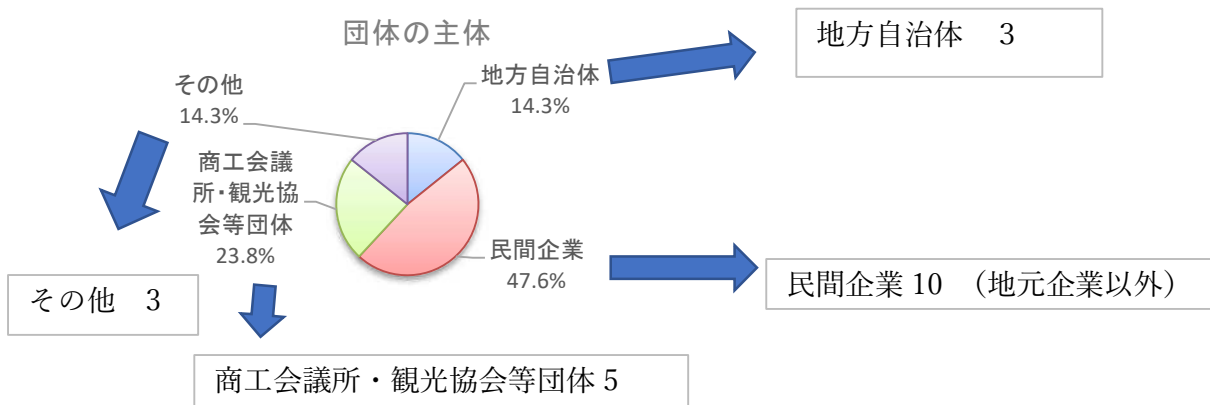
まとめ

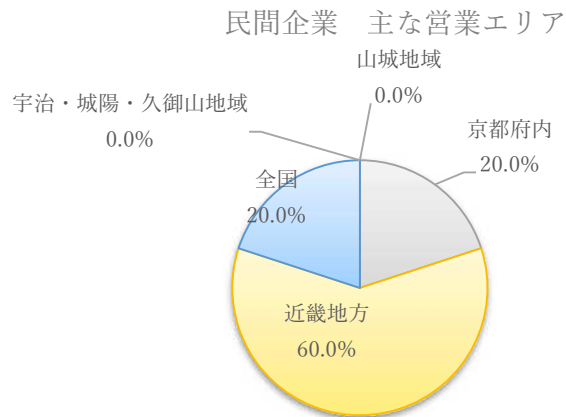
参加者は 36 団体と、期待していた地元事業者の参加はわずか数社であった。太陽が丘で令和 2 度より取り組んできた新しい試みについて自治体、地元経済団体、観光団体に周知でき、地元地域におけるこれからの観光について考える良い機会となった。

基調講演や事例報告、パネルディスカッションについて、約 9 割の参加者が参考になったと回答したが、その多くは地元地域以外の民間企業であり、今後地元事業者をどう巻き込んでいくかが浮き彫りとなった。

今後、地元で着地型観光を掘り起こし「コト消費」につなげてゆくためには、地元事業者の参加は不可欠であり、自治体、経済団体と連携しフォーラムや勉強会を通じて地元のメリットを明らかにして、引き続き地元事業者の積極的な参加を促していく必要がある。

また、行政の補助によるイベント的な取組みではなく、民間事業者が連携し自走する仕組みを官民が同じテーブルについて検討を始めていくことが求められる。

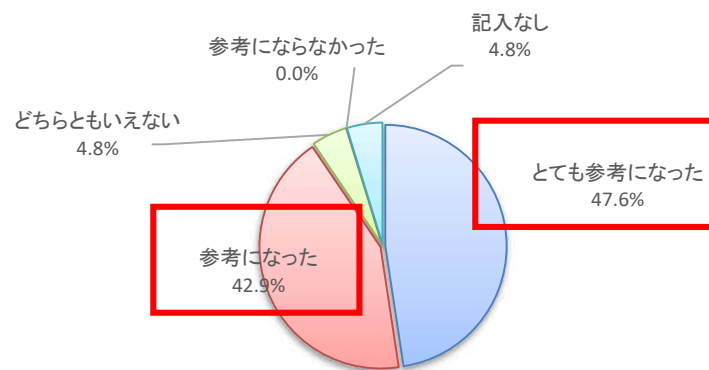




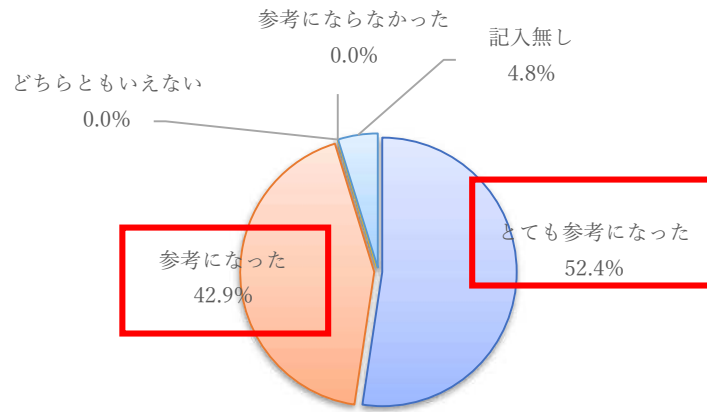
地域フォーラム参加のきっかけ（複数回答あり）

- ・ 京都府公園公社からの情報提供 14
- ・ 商工会議者や観光協会からの情報提供 5
- ・ 事業を通じて関係ができたため 1
- ・ 未記入 1

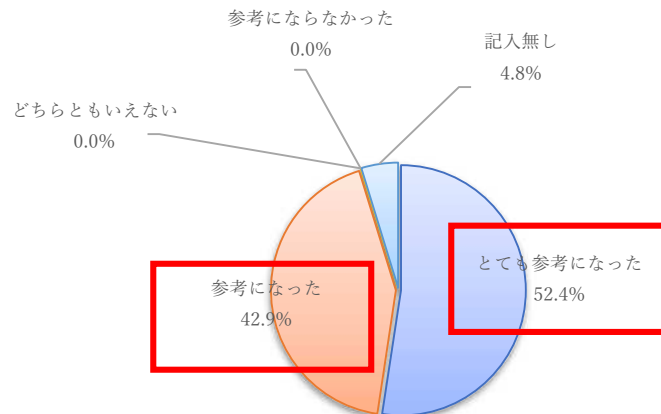
【基調講演】～着地型観光造成と地域振興について～
プログラムの感想



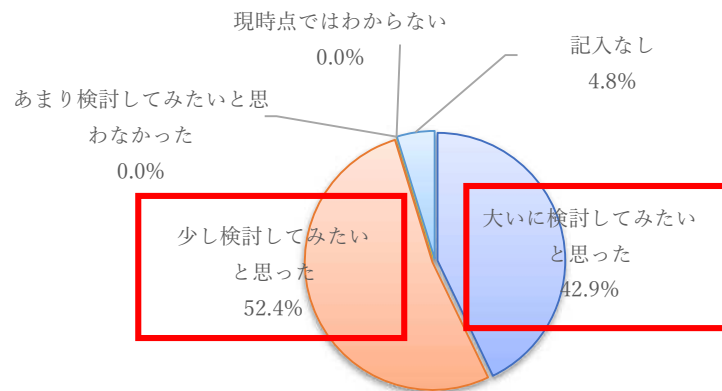
【事例報告】～太陽が丘の新しい体験コンテンツ造成～プログラムの感想



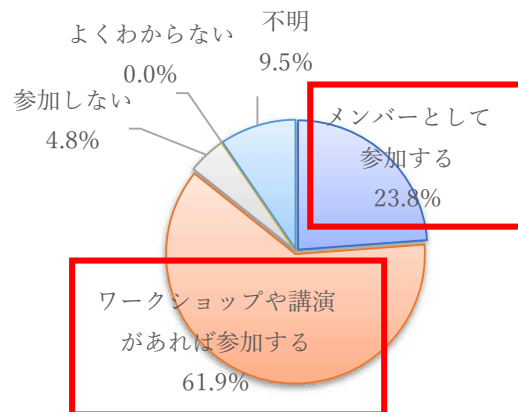
【パネルディスカッション】～着地型観光を考える～プログラムの感想



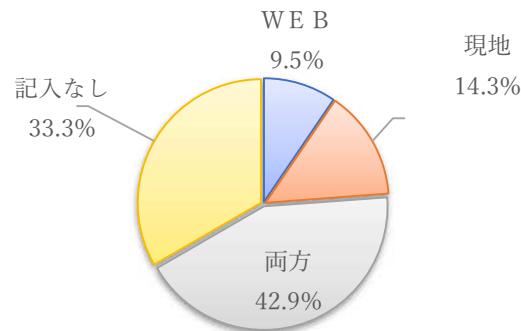
研究会メンバー、地域関係機関との連携について



勉強会への参加について



勉強会の開催方法



※勉強会の開催方法の回答理由（自由記入）

- ・WEB 対応していただけると参加しやすいため
- ・現地視察や事例報告は必要と考えるため
- ・職場が近いためどちらでも参加できるため
- ・内容によります
- ・新型コロナウイルスの影響が続くならば、WEB という選択肢も欲しいです

※勉強会へ参加しない理由（自由記入）

・現在、地域で行っているまちづくり活動と考え方は同じで、実際 小規模に地域資源を活用した活動となっていると再認識できたため。体制からも本日のお話を念頭に地道に活動していきたいと考えている。

エリアマネジメントや改正地域再生法について（複数回答あり）

- ・初めて知った 6
- ・勉強してみたい 6
- ・知っていた 3
- ・知っていたが内容は詳しくわからない 3
- ・記入なし 2

自走する着地型観光造成やまちづくりについて（複数回答あり）

- ・自走する仕組みを官民が連携し考えていくべき 16
- ・自治体を中心となり仕組みを考えていくべき 5
- ・キーとなる人材が必要、またそうした人材の育成がもとめられる 4
- ・記入なし 2

※本日のフォーラムについてのご感想や、今後の勉強会などへの期待など、意見（自由記入）

- ・ぜひ、今後とも、今後ともよろしく願います。
- ・広域連携を期待しています。
- ・とても参考になりました。更なる連携を周辺自治体と行い、広域的な視点を持ち考えていただきたい。
- ・近くに居ながら太陽が丘の取組みを知らなかった。行政の中でも多くのところで地域に根差した取組みをされていると思うが、連携することが出来ていない。これを繋ぐのはやはり行政の役割でもあり、情報収集、発信、計画や仕組み作りも住民の意見を十分取り入れたものにしていく必要がある。ZOOMでの参加は初めてでしたが集中できてよかったです。お世話になりました。
- ・大変参考になる勉強会でした。ありがとうございました。着地型観光、まちづくりを深め、地域が活性化することが大切だとよくわかりました。今後、さらに具体的な取組みに発展することを期待し、参加させていただけたらと思います。
- ・持続型・発展型の方法の講師の勉強会（理論より具体性）
- ・今後も、講演・事例紹介・話題提供のように、多面的な構成・組み合わせを希望します。